



ネイチャーセンターだより

2015年5月号

いきもの図鑑

トビ (タカ科) (俗称: トンビ)

学名 *Milvus migrans* [渡りをするトビ]

英名 Black Kite

根室では年中見られる、一番身近なタカの仲間。海岸、湖沼、農耕地、都市部、平地から山地の森林など、どこでも生息できる順応性が高い鳥。「ピーヒョロヒョロ」と高い声で鳴き、上昇気流に乗って、円を描きながら優雅に飛ぶ姿を、一度は目にしたことがあるのでは。魚から昆虫など何でも食べ、時には人が持っている食べものを、さらってしまうことも。動物の屍肉も食べるので、カラスと同じく“掃除屋さん”の異名を持つ。彼らがいるおかげで、私たちの身近な環境はきれいに保たれている。



【上旬】

風蓮湖の干潟には、長くくちばしをしたホウロクシギや、歩き方がかわいいメダイチドリなどシギ・チドリ類の旅鳥が、渡りの途中に休憩や採餌のために立ち寄ります。春の滞在期間は秋より短いので、お見逃しなく。自然学習林では、水辺にミズバショウやエンコンソウが開花します。

5月の見どころ



エゾオオサクラソウ



ノゴマ

【下旬】

ノゴマ・ショウドウツバメ・ベニマシコ・カクコウ・エゾムシクイなど夏鳥たちが繁殖のために渡ってきて、賑やかな鳴き声が草原や森に響き渡ります。自然学習林では、エゾオオサクラソウや、オオバナノエンレイソウなど夏の花が咲き、花の種類も徐々に増えます。



メダイチドリ



ホウロクシギ

見どころMAP

草原では、ヒバリやノビタキが繁殖します。

黄色の花、エゾツルキンバイが咲きはじめます。

シジウカラやハシブトガラ、コムドリが繁殖をしています。



木道が破損したため通行禁止となっています。海岸沿いの作業道をご利用ください。

干潟では、ミヤコドリ、ホウロクシギ、キョウジョシギ、ハマシギなどが水辺でエサを探しています。

湿地では、タンチョウが卵を温めています。

干潮時に漁師さんが、アサリやホッキ貝を手掘りしています

- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)
- ⊗ 通行止め

- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 🏠 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- ★ 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

ヒナを保護せずにそっと見守って！

ぼくたち
迷子じゃな〜い〜！



陽射しが暖かくなり、若葉が芽吹き、虫たちや生きものの動きが活発になる5月に入ると、根室では鳥たちが、森や草原、学校の校庭や住宅地など人の生活に近い場所でも繁殖を行います。

毎年この季節になると、ネイチャーセンターには市民の皆さんから、「親と離れ離れになったヒナを保護した」とか「小鳥がネコに狙われている」という情報が寄せられます。

そこで、ヒナを見つけたときの正しい関わり方を皆さんに知ってもらいたいと思います。



(公財) 日本野鳥の会作成

①カラスやネコに襲われそうになっている

心配な場合はヒナを近くの茂みなどに隠してください。親鳥はヒナの姿が見えなくても、ヒナの声で気づくことができます。

②ヒナが一羽でいるでも歩けている

ヒナに近寄らずに、離れてください。人がヒナの近くにいると親鳥は警戒してそばにやっ来て来ません。ヒナを保護して持ち帰ることで、親子を引き離してしまうことになります。

③じっとして動かない

こうした場面に遭遇し、放っておくことができない時は、保護する前にネイチャーセンターや市役所などに相談してください。

…でも、自然のなかではヒナを食べて命をつなぐ動物がいます。ヒナ自身もたくさんの昆虫やクモを食べなければ、生きることができません。そして私たちがヒナにエサを与え続けて育てることはできますが、エサの取り方や敵から身を守る方法を教えることはできません。私たちが自然や野生動物と関わる時、「自然のしくみ」、生きものたちのつながりについて知ることはとても大切なことです。

トピックス

着任のごあいさつ

はじめまして、4月1日から根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター勤務となりました、相馬秀和と申します。(虫がチョット苦手)

私は、施設管理や自然保護等に関する業務を担当しております。ここネイチャーセンターがある春国岱では、数多くの野鳥や多種多様な生物がおり、また、ネイチャーセンター横にある学習林は、気軽に動植物が見られるコースとなっております。お子さんは自然学習に、大人は自然観察に来館ください。

今後、皆さんが利用しやすい施設となるよう、レンジャーや、皆さんから教わりながら取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



根室市 自然保護担当
相馬秀和

ミヤコドリはGWころまで見られますよ！

異動のごあいさつ

5月から東京の日本野鳥の会財団事務局に異動することになりました。春国岱にいた8年間を通して、根室の自然の素晴らしさやダイナミックな自然の変化を肌で感じることができ、毎年驚くことがたくさんありました。今年ネイチャーセンター開館20周年、風蓮湖・春国岱のラムサール条約登録10周年、東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ加盟5周年の節目の年です。残念ながら私は風蓮湖・春国岱を離れることになりましたが、これからも多くの方の力で風蓮湖・春国岱をはじめ根室半島の自然が守られるよう、皆さまのご活躍をお祈りいたします。新しい部署では海鳥のカムリウミスズメなどの保全活動に取り組む予定です。根室での経験を糧に頑張りたいと思っています。8年間ありがとうございました。



これがカムリウミスズメ
これからも調査でたまに
根室へおじゃまします！

春国岱クイズ

先月号の答え… Bのエゾアカガエル

毎年、雪が融けた直後に顔を出すフキノトウ（キク科）

この花をみて、「あー長い冬がやっと終わった！」と

春の喜びを感じる人も多いはず。

どこにでもあるフキノトウだけれど、よく見てみるとオスとメスにちがいがああるよ。メスはどちらかな。



A

ヒント！

メスにはピンと立つ

ほそいめしべがあるよ



B

イベント情報！

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは春国岱ネイチャーセンターへ
電話（0153-25-3047）もしくは直接のご連絡をお願いいたします。



開催日時	行事名・内容	参加費	お申し込み方法など
5月31日（日） ※雨天延期の 場合は6/7（日） 6：15～8：15	ことりの小道バードウォッチング 小鳥がさえずる早朝に 若葉が息吹くネイチャーセンターの 森を歩こう！ ヒナはピーピー、 親鳥はエサ集めに大忙しの にぎやかな森（のはず）です♪	保険代として 100円	<ul style="list-style-type: none"> ・定員：20名先着 ・小学生以上 （小学生は保護者同伴） ・5/29（金）までお申し込みください ・集合：春国岱ネイチャーセンター ・その他：長靴、野外で活動できる 暖かい服装、あれば双眼鏡 ・お申込みの際は、当日つながら 連絡先をお知らせください



気軽におさんぽ！ 自然学習林「ことりの小道」

～エゾアカガエルの池で、新しい命が続々誕生中！～

4/11にエゾアカガエルとエゾサンショウウオの卵を確認しました。

両種が同じ池で育つときは、単独でいる時よりオタマジャクシの頭が

大きくなるそうです。相手に食べられずに生存競争に勝ち残るための工夫だそうですよ。

別の場所のオタマジャクシと比べてみてください。



春国岱の自然観察路について

前号でもお伝えした通り、昨年の高潮の被害により現在春国岱のヒバリ・キタキツネ・アカエゾマツコースの自然観察路（木道）が使えません。冬の期間は、雪に覆われた草原を歩くことができましたが、春はヒバリなど小鳥たちの繁殖シーズンに入るため、海岸側の漁師さんが利用する砂利の作業道を歩いてください。ご不便をおかけしますが、ご協力をよろしく願います。なお駐車場から木の橋までの間、600mの木道区間は、7月31日までに補修する予定です。鳥の繁殖に影響が少ないように、注意して工事を行います。

フィールドマナーを守って

- 自然や生きものが安心して暮らせるように…
- 観察路から外れないようにしてください
 - 動植物の採取や捕獲はしないでください
 - ゴミはお持ち帰りください
 - 所定の場所での喫煙にご協力ください
 - 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
 - キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆5月休館日：7日、8日、11日、12日、13日、14日、20日、27日

開館時間：9：00～17：00

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。

（要 事前申込）



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録